

経営理念(ミッション・ビジョン)
 ・よりよく積極的に生きるための基盤として「郷土を誇りに思う心」を育て、地域や社会に貢献しようとする意欲や態度をもった人材を育てる。
 ・変化の激しい社会の中で、グローバルな視点を持ち、国籍や互いの立場の違いを超えて、協調し協働して生きていくことができる力をつける。
 ○育成したい資質・能力 ①「コミュニケーション能力」 ②「課題を発見し解決する力」 ③「乗り越える力」

＜学校教育目標＞
「文武両道」
 すすんで きたえ みがき のびる
 ～社会の変化に対応できる心豊かでたくましい子どもの育成～
 ＜めざす学校像＞
 ○すすんで……………子供の主体性を伸ばす学校
 ○きたえ・みがき……………個々の持ち味を発揮させる学校

＜甲奴中学校区のめざす子供像＞
 「ふるさと甲奴を誇りに思い、自らの未来を切り拓いていく子供」
 ＜甲奴小のめざす子供像＞
 「文武両道」をめざす子供
 ☆自分が好き…夢(目標とする姿)を持ち自ら進んで最後までねばり強くやりぬく子供
 ☆友だちが好き…友だちのよさを見つけ、自ら進んで一緒に働き、遊び、学ぶ子供

	評価計画				自己評価						学校関係者評価								
	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	指標 (効果を見とる目安)【担当】	目標 値	7月			12月			結果の分析	改善策	評価	コメント				
						達成値	達成度	評価	達成値	達成度	評価								
確かな学力の育成	全国水準の学力をつける(知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力の育成)	○基礎的・基本的知識・技能の習得と定着	・基礎的な知識や技能の習得・定着を図る。 ・パワーアップタイムの充実に努め、基礎的な学力向上を図る。	・評価テスト(国語・算数)で得点が80点を超える児童の割合【石川・岡野】	70%														
				・パワーアップタイムでの個人目標を達成した児童の割合(児童自己評価) ・パワーアップタイムの実施率、充実度合い(指導者自己評価)【野曾原】	80%														
		○対話のある授業づくりによる思考力・判断力・表現力の育成	・外国語教育での単元開発の手法(単元ゴール:ファイナルタスク)を算数科等に活かす研究を推進し、授業改善を行う。	・単元ゴールを明確にした授業の充実度合い。(指導者による相互評価)【長手】	80%														
				・リーダーノートの作成と充実度(冊数・ページ数)(指導者自己評価)【土井】 ・指導者が互いに授業を見合い、学習リーダーを中心に自ら進んで学習に取り組む授業の度合い(指導者による相互評価)【長手】	80%														
豊かな心の育成	規範意識を高め、思いやりの心を育成する	○規律のある学校生活 ・あいさつ ・無言集合	・学期ごとにあいさつテーマを重点化し、徹底した取り組みをする。 <small>1学期テーマ「じぶんから」 2学期テーマ「だれにでも」 3学期テーマ「いつでも」</small> ・全校朝会と一斉下校時に無言集合の徹底を図る。「無言集合」の呼びかけボードを掲示し、意識を高める。	・「あいさつ」「無言集合」に関する生活アンケートで肯定的に自己評価する児童の割合、及び教職員の見取り調査【信野・カ石】	80%														
				80%															
		○思いやりの心の育成	・2か月に1度場に応じた言葉使いの指導をする。 ・道徳ノートに着実かつ素直な思いを記入をさせる。 ・縦割り班遊びを月に1度、学年間遊びを学年の思いに応じて交流させる。	・言葉使いに関するアンケートで肯定的に評価する児童・教職員の割合【信野・カ石】	80%														
				・「思いやりの心」育成に関する教職員の見取り調査の割合【信野・カ石】	80%														
健やかな体の育成	自ら目標を持ち、進んで体力の向上、健康の保持増進に取り組む意欲・態度を育てる	○体力の向上	・毎週月、水、金曜日にランランタイム(業間運動)を実施する。 ・新体力テスト結果、数値の低い種目に特化した取り組み。 ・水泳記録会、マラソン大会では、自己目標を設定させて目標達成に向けて取り組ませる。	・新体力テストの分析に基づく取り組みの結果、前年度全国平均値を上回る児童の割合【梅田】	60%														
				・自己目標を達成した児童の割合【信野】	70%														
		○健康的で規則正しい生活の実践	・食の大切さ、基本的な生活習慣確立の大切さを年間6回指導する。 ・ノーマディアデーの毎月実施。改善点を基本的な生活習慣の指導に活かす。	・食生活、基本的な生活習慣に関するアンケートで、肯定的に評価する児童の割合【加美川・柚木】	85%														
				・ノーマディアデーに関するアンケートで肯定的に評価する児童の割合【加美川・柚木】	85%														
信頼される学校	安全・安心で信頼される学校をめざす	○危機管理の徹底と指導力の向上	・感染症対策等を含めた危機管理体制の充実 ・働き方改革による「子どもと向き合う時間」の確保 ・授業研究等による指導力の向上 ・コミュニティ・スクールの推進	・危機管理対策研修を学期に1回以上行う ・危機管理体制について、保護者アンケートでの、肯定的評価【教頭】	85%														
				・コミュニティスクール立ち上げの準備と研修について、教職員アンケートでの、肯定的評価【教頭】	85%														
				・指導力の向上について、児童・保護者アンケートでの、肯定的評価【教頭】	85%														